

合同表彰式



合同表彰式では町内で活躍する5つのコーラス団体が歌声を披露。合唱を通じ、受賞された方々への祝意を表しました。

巨大人文字2次元コード撮影



男衾小・中学校の児童・生徒が協力して作り上げた巨大人文字2次元コード。頭の上に白・黒の画用紙を掲げて2次元コードを表現し、ドローンで撮影しました。

2次元コード撮影のPR動画をご覧ください。



読み込めない方はこちら



合併70周年
お祝い給食

合同表彰式

巨大人文字2次元
コード撮影

ふるさとよりい・
こども合同発表会

夏期巡回ラジオ体操・
みんなの体操会

12.17 11.08 10.27 10.25 08.18

夏期巡回ラジオ体操・
みんなの体操会



約400人が参加した体操会。参加者の皆さんは早朝から共に体を動かし、運動の楽しさを共有しました。当日の様子はNHKラジオで全国に生放送されました。

ふるさとよりい・
こども合同発表会



町内の保育園（所）、幼稚園等の5歳児クラスの児童が一堂に参加。ダンスや鼓笛を披露し、交流を深めました。全員合唱では、童謡『手のひらを太陽に』を元気いっぱい歌いました。

Episode 06



新井 優 さん

中郷

「我が人生・星三昧」。これは私の人生を表した言葉です。天体に関する本を読んでは「いつかは新井彗星を」と夢に見ました。小学校の時にレンズセットを購入し、望遠鏡を手作りしました。大学卒業後は望遠鏡メーカーに就職し、仕事の傍ら観測を続けました。昭和63年に小惑星「寄居」を発見。平成3年には未発見の彗星を観測しました。国立天文台の方に確認していただき、その彗星を「新井彗星」と名付けました。発見までに撮影した写真は1万5千枚以上。最高の気分でした。星雲や星団は同じ姿をしていますが、彗星は日々変化していきます。そういった「一期一会」の星であることが、私が彗星に魅了される理由です。今でも毎日天体観測を続け、天体の写真をインターネット上にアップしています。私の写真を通して、天体に少しでも興味を持っていただけるなら何よりうれしいことです。

Episode 05



川邊 隆弥 さん

関山

この地で生まれ育って37年。鉢形小学校の校庭で毎日のようにサッカーボールを蹴り、自宅に帰れば父と二人で会話をしながら一緒にパス交換したことは一生忘れません。子どもの頃、プロサッカー選手との出会いがきっかけで、夢はJリーガーになることでした。平成16年に現RB大宮アルディージャU18入団、平成19年には念願のトップチームとの契約が決定。プロのスカウトからの電話は鮮明に覚えています。Jリーグと海外リーグの試合移動も含め、世界約20カ国を渡りました。多くの方々の支えで、今では世界中に仲間がいるということは私の財産であり宝です。現在は日本サッカー協会（JFA）や日本テレビのアスリート事業、サッカー教室などに携わっています。一人でも多くの子どもたちが「夢」を抱き、人と比べることなく目標に向かってほしいと思います。子どもたちの自分らしく歩んでいく姿をこれからも応援していきます。

08.02 08.01 06.08

プロジェクションマッピング
(寄居玉淀水天宮祭)

SL 寄居町合併70周年記念号
(秩父鉄道SLパレオエクスプレス)

記念御城印販売開始

オリジナルナンバープレート交付開始

よりい防災フェスタ



SL寄居町合併70周年記念号
(秩父鉄道SLパレオエクスプレス)

寄居玉淀水天宮祭に併せて、記念ヘッドマークを付けたSLが熊谷から三峰口までの56.8キロメートルを走りました。



プロジェクションマッピング
(寄居玉淀水天宮祭)

花火大会の特別イベントとして開催。荒川対岸に幻想的な映像を投影し、寄居町の歴史に新たな色と光を添えました。



よりい防災フェスタ

防災ワークショップや起震車での地震体験、消防車両の展示、ミニ消防車体験を行いました。

Episode 08



大野 佳那 さん

川越市在住

寄居町で過ごした20年間。生まれてから当たり前のようにあった豊かな自然と温かな人情。町外に出て約4年。当たり前前だったことが、身近からなくなり、当たり前でなくなった頃、地元のありがたさを知りました。自然がとても身近にあって、幼少期は木に登ったり、虫をつかまえたり、荒川で遊んだり、子どもの時にしかできない貴重なことを体験しました。帰省すると安心感に包まれます。記憶にある景色、自然の香り、川のせせらぎ、きれいな星空、にぎやかなお祭り、あの頃にはなかった風景も全部が私の宝物です。寄居町は私にとって無条件に帰ることのできる唯一の場所です。

Episode 07



清水 誠 さん

藤沢市在住

昭和30年2月、当時寄居小学校5年生、全校朝礼で校長先生から、寄居町が折原、用土、鉢形、男衾4村と合併して大きくなったことが伝えられ、何か誇らしい気持ちになったことを覚えています。寄居のまちを昭和41年の春に離れ、今は中学校の修学旅行で訪ねた江ノ島がある藤沢市に住んでいます。ありがたいことに地元在住の旧友が寄居中学校の同窓会を節目の年ごとに開いてくれ、最後は令和元年9月に卒業60周年記念総会が寄居で開かれ、80人ほどが集まりました。“風は緑に雲白く清き流れのふる里よ”今でも高らかに校歌を歌った日を忘れません。